

令和2年8月5日

島根県卓球協会の大会開催ガイドラインについて

島根県卓球協会会長 石田 和也

島根県卓球協会理事長 嘉本 秀男

既に、日本卓球協会より新型コロナ対策ガイドライン、島根県体育協会のガイドラインにより大会参加の基準、大会の開催基準等がホームページ等により周知されていますが、昨今の関東・関西での感染者数を鑑みる時、大会の開催するにあたりより厳しい基準を設定せざるを得ません。そこで、島根県卓球協会として大会の参加基準を次のように定めましたので遵守して戴くようお願い申し上げます。(中には、日本卓球協会で公布されたものと重複するものもあります。)

島根県卓球協会参加基準と参加時の遵守事項

参加基準

1. 当日、選手、監督等すべての来場者は、「大会参加者（来場者）健康状態申告書」を提出すること。
2. 朝、受付にて、チーム単位でまとめて提出すること。事前に印刷しておくこと。
3. 「大会参加申込書」の提出に合わせ、「大会参加者（来場者）名簿」を提出することで、「大会参加者（来場者）健康状態申告書」の年齢、住所、連絡先の記入が省ける。
4. 当日、検温してから来場すること。
5. 県外から帰省して参加を希望する選手・県内選手ともに、次の症状が見られた時には大会を自主辞退する事。
 - ア. 過去2週間以内に37度以上の発熱が一度でも見られた時。(人により、体温が違うため36度7分を基本としていますので、体温が常時37度近くある人については37度5分を辞退の基準とします。)
 - イ. 倦怠感がある。
 - ウ. 味覚障害がある。
 - エ. 自分の身近(周囲)から陽性反応者が出た時。但し、濃厚接触者であってもPCR検査により陰性と認められた時はこれにあらす。
 - オ. この他、体調不良が継続している者。
 - カ. 当日の検温で37度以上の発熱が見られた時は参加できない。(ア.を参照)
6. こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること。
7. 感染防止のために主催者が決めたその他の措置の遵守、指示に従うこと。

8. 大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに報告すること。また、濃厚接触者の有無等についても報告すること。

参加時の遵守事項について

- ① 試合前の握手は審判に対しても、対戦相手にもなしとする。(一礼のみ)
- ② 練習、試合を除いては常時マスクの着用する。(コート以外はすべて着用とする)
- ③ 観覧席では全ての人にマスクの着用を義務とします。
- ④ ソーシャルディスタンスの確保。
- ⑤ 応援については拍手のみとし、声援は認めない。
- ⑥ 試合中の選手の発声は禁止とする。
- ⑦ 練習後・試合毎の手指の消毒・うがいの励行。
- ⑧ 他人のドリンクの回し飲み。
- ⑨ タオルの貸し借りの禁止。
- ⑩ 試合中に起きたトラブルについて、審判または選手同士の会話は1メートル30センチ以上の間隔取る事。
- ⑪ 敗者審判になった場合試合直後にマスクを着用とし、記録用紙を本部席に届けるときはマスク着用を義務付ける。また審判員についてもマスクの着用を義務とする。

役員・観客の遵守事項

- ① 自己検温の実施。
- ② 役員同士のソーシャルディスタンス。
- ③ できるだけ対面会話を避け、並行会話を心掛ける。
- ④ 進行席に当たっては、マイクの消毒・マスクの着用など発声による弊害を最小限に留める。
- ⑤ 試合球の消毒等を心掛ける。
- ⑥ 大声を出さない。
- ⑦ 観客・役員においては、マスクの着用を義務とする。

この他にもたくさんの留意しなければならない事項はありますが、ここに挙げた事項については、大会の開催に当たって最低限度留意していただければならないものを列記しております。新型コロナウイルスはインフルエンザよりも感染力が強く、重症化すると死に至ることもあります。誰もが加害者や被害者にならない為に安心安全な環境での大会を開催致したく思いますので、ご協力の程よろしくお願い申し上げます。